

第51回衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報掲載文原稿用紙（電子データ入稿用）

選挙区名 京都府第1区 候補者氏名 浜田聰



誇れる日本を、 自由とともに。

— 減税で強い日本を取り戻す —

对中国・对韩国向けの観光PR予算の廃止／日本人にも課税する出国税（国際観光旅客税）及び宿泊税廃止／日本版ESTAで対応／「安い日本」から「価値ある日本」へ、過剰な円安政策を是正する

「本物」のオーバーツーリズム対策を実現する

確固たる安全保障体制を実現する

中国共産党の脅威に対抗するため、防衛費・レアース関連予算等を拡充する／内なる脅威に対抗するため、国家情報局設立・スペイ防止法等のインテリジェンス体制を強化する／国際機関に対する資金協力等について、自国の国益に基づき抜本的に見直しを行う

納税者の立場に立った政治を実現する

NHK予算を徹底して追及し、スクランブル放送化を推進する／「すべての増税に対すること」を徹底、税金・社会保険料・賦課金の引き上げを許さない／所得税、法人税、消費税の基幹三税の減税、税収増・予算シーリング徹底で財源ねん出／NPO法人等の実態調査の徹底、認定NPO法人格の取得・更新の厳格化

育成就労制度（現・技能実習制度）廃止、日本人労働者に十分な給与を支払う社会への政治・行政に巢食った左翼活動の資金源を断つため、労働組合の実態や役所の事業委託先等のすべての情報公開を促進し、日本国民と危機意識を共有する／男女共同参画・SDGsのようない偏向したボリティカルコレクトネス（政治的な正しさ）に基づく予算を全廃する／著しく偏向した報道の名を借りたプロパガンダ行為に対して屈することなく活動する

日本人の立場に立った政治を実現する

反共の柱を“京都＝日本の中心”に立てる

はまださとし

日本自由党
浜田聰

浜田聰プロフィール

1977年 京都府京都市生まれ。東京大学教育学部、京都大学医学部卒。前参議院議員・医師。参議院総務委員会委員などを歴任。政治団体「自治労と自治労連から国民を守る党」代表、政治団体「事務事業評価で税金の使い道を正す党」代表。



順位	※	受付者	※
----	---	-----	---

（※印の欄は記入しないでください。）

京都府選挙管理委員会